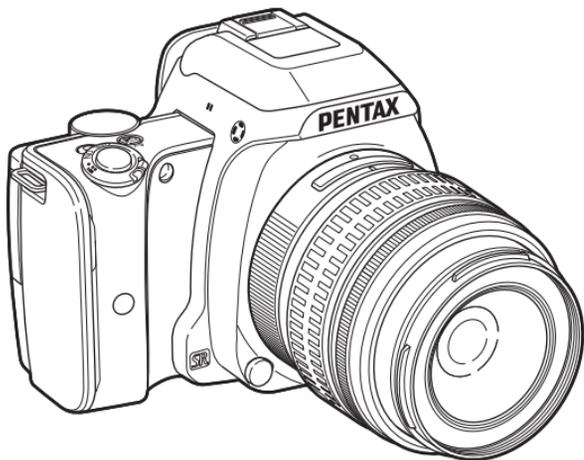


RICOH

デジタル一眼レフカメラ

PENTAX *K-S1*

スタートガイド



JA

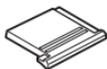
このたびは、PENTAX K-S1をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この「スタートガイド」では、本機をお使いになるまでの準備と基本的な使い方を説明しています。正しい操作のために、ご使用前に本書をよくお読みください。

さまざまな撮影方法や設定など詳しい使い方については、当社ホームページで公開している「使用説明書」(PDF)をご覧ください。

「使用説明書」の詳細は、p.48を参照してください。

同梱品を確認しましょう



ホットシューカバー Fk
(カメラ装着)



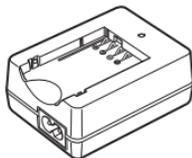
アイカップ Fr
(カメラ装着)



ボディマウントカバー
(カメラ装着)



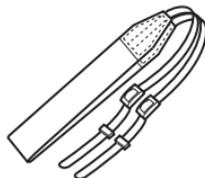
充電式リチウムイオン
バッテリー D-LI109



バッテリー充電器
D-BC109



ACコード
D-CO2J



ストラップ
O-ST132



ソフトウェア (CD-ROM)
S-SW151



スタートガイド (本書)



保証書

使用できるレンズ

本機で使用できるレンズは、DA/DA L/D FA/FA Jまたは絞り **A** (オート) 位置のあるレンズです。それ以外のレンズやアクセサリーを使用するときは、本書のp.37を参照してください。

目次

各部の名称と機能	3	画像の確認	33
ボタン・ダイヤル・レバー・ランプ	4	再生モードパレット	34
画像モニター	6	撮影モードの機能制限	35
ファインダー	9	特殊機能の組み合わせ制限	36
機能の設定方法	10	各種レンズ使用時の機能	37
ダイレクトキーで設定する	10	主な仕様	38
コントロールパネルで設定する	10	USB接続と付属ソフトウェアの動作環境	42
メニューで設定する	11	ご注意ください	43
メニュー一覧	12	取り扱い上の注意	45
撮影メニュー	12	アフターサービスについて	48
動画メニュー	14	「使用説明書」のご案内	48
再生メニュー	15		
詳細設定メニュー	16		
カスタムメニュー	18		
撮影前の準備	20		
ストラップを取り付ける	20		
レンズを取り付ける	20		
バッテリーを充電する	21		
バッテリーとメモリーカードをセットする	21		
言語と日時を設定する	22		
メモリーカードをフォーマットする	24		
撮影のキホン	24		
ファインダーを使って撮影する	24		
ライブビュー画像を見ながら撮影する	25		
静止画の撮影モードの種類	26		
動画を撮影する	30		
フラッシュモードを設定する	31		
ドライブモードを設定する	32		
ホワイトバランスを設定する	32		

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

著作権について

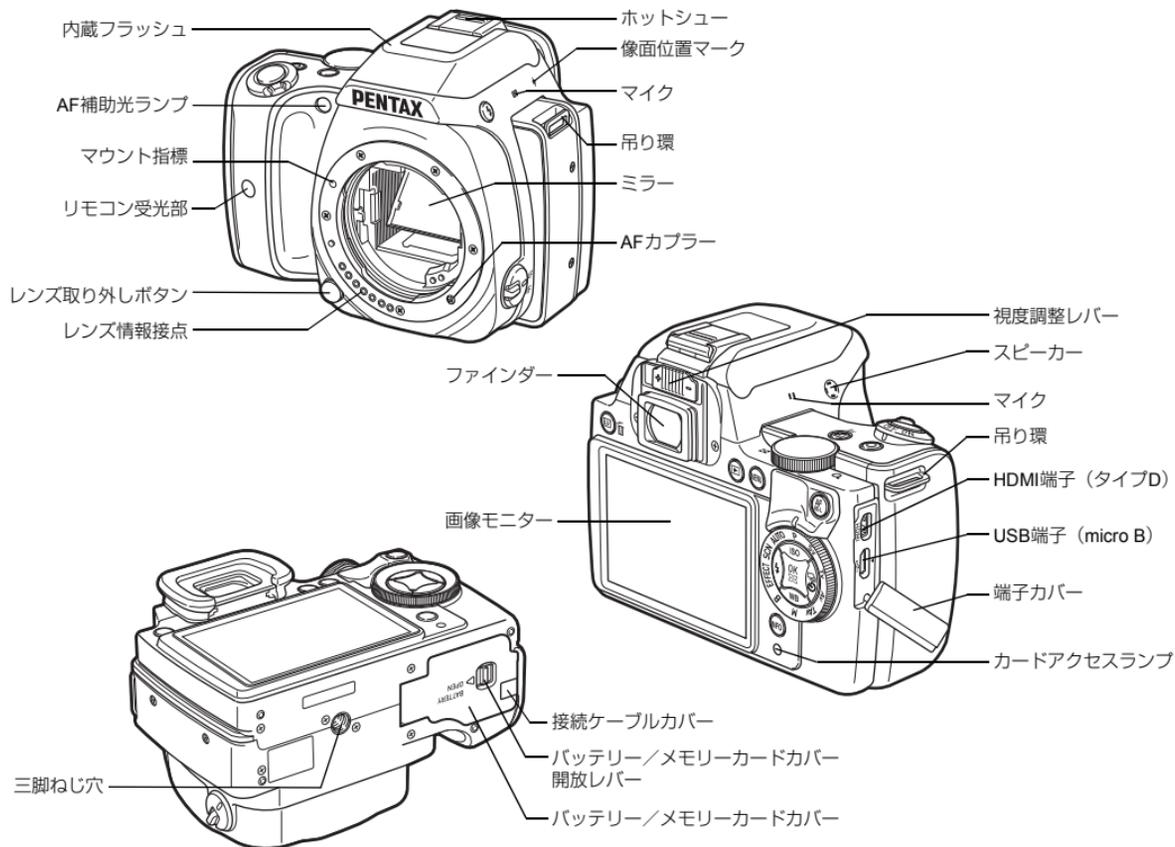
本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

本機を使用するにあたって

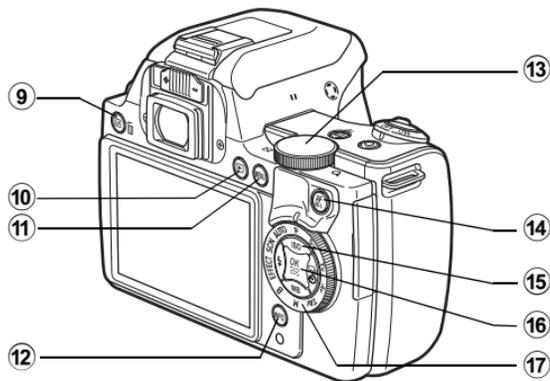
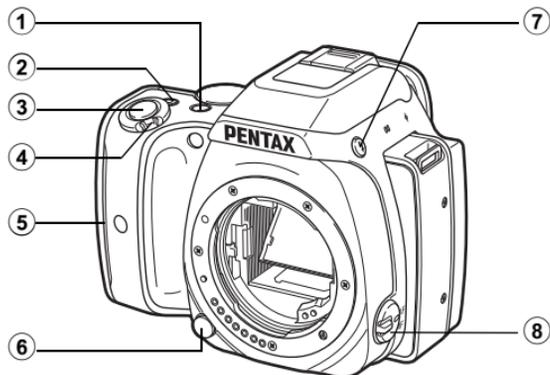
- テレビ塔など強い電波や磁気を発生する施設の周囲や、強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅したり、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こす場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って、正しい取り扱いをしてください。

各部の名称と機能



ボタン・ダイヤル・レバー・ランプ



- ① 露出補正ボタン (☒ / Av)**
露出補正值を変更するときに押します。(p.29)
TAv / Mモード時は、シャッター速度/絞り値のどちらを変更するかを切り換えます。
再生モード時は、直前に撮影したJPEG画像のRAWファイルを追加保存できます。
- ② グリーンボタン (●)**
設定中の値をリセットします。
ISO感度設定中は、ISO AUTOに変更します。
別の機能を割り当てて使用することもできます。
- ③ シャッターボタン (SHUTTER)**
画像を撮影します。(p.25)
再生モード時は、半押しで撮影モードに切り替わります。
- ④ 電源レバー**
電源のON / OFFと、 (動画) モードを切り替えます。(p.30)
ONにすると  (静止画) モードになり、ランプが緑で点灯します。 に合わせると、 モードになり、赤で点灯します。
- ⑤ グリップ部ランプ**
セルフタイマー/リモコン撮影時や、ライブビュー撮影の顔検出時などに5つのランプが緑で点灯します。
- ⑥ レンズ取り外しボタン**
レンズを取り外すときに押します。(p.20)
- ⑦ フラッシュポップアップボタン (☑)**
内蔵フラッシュをポップアップさせます。(p.31)
- ⑧ フォーカスモード切替レバー**
フォーカスモードを切り替えます。
- ⑨ ライブビュー/消去ボタン (LV / ☒)**
ライブビューを表示します。(p.25)
再生モード時は、画像を消去します。(p.33)

⑩ 再生ボタン (⏪)

再生モードに切り替えます。(p.33) もう一度押すと撮影モードに切り替わります。

⑪ MENUボタン (MENU)

メニューを表示します。メニュー表示中に押すと、1つ前の画面に戻ります。(p.11)

⑫ INFOボタン (INFO)

画像モニターの表示を切り替えます。(p.6、p.8)

⑬ 電子ダイヤル (○)

露出などの設定値を変更します。(p.28)

メニューが表示されているときは、ページを切り替えます。(p.11)

コントロールパネルが表示されているときは、設定を切り替えます。(p.10)

再生モード時は、画像を拡大／複数画像表示します。(p.33)

⑭ AF/AEロックボタン (AF/AE-L)

SHUTTER半押し代わりにピントを合わせたり、撮影前の露出値を記憶します。

⑮ 十字キー (▲▼◀▶)

ISO感度／ホワイトバランス／フラッシュモード／ドライブモードの設定画面を呼び出します。(p.10)

メニュー／コントロールパネルが表示されているときは、カーソルの位置や項目を変更します。

再生モードの1画像表示で▼を押すと、再生モードパレットを表示します。(p.34)

⑯ OKボタン (OK)

メニュー／コントロールパネルが表示されているときに、選択した項目を決定します。

「測距点切替」が [測] / [測] のとき、または「コントラストAF」が [測] / [測] のときに押すと、測距点／AFエリアが移動できる状態になります。

電源をONにするとランプが青で点灯します。測距点／AFエリアが移動できる状態のときは、ランプが消灯します。

⑰ モードダイヤル

撮影モードを切り替えます。(p.24)

電源をONにするとランプが白で点灯し、設定されている撮影モードは緑で点灯します。

ランプについて

電源レバー／グリップ部／モードダイヤル／OKのランプは、以下のときは消灯します。

- SHUTTER半押しから撮影終了まで
- AF/AE-Lを押しているとき
- 再生モード
- メニュー表示中
- オートパワーオフ中

ランプの点灯については、👉3メニュー「操作部の発光」で設定ができます。(p.17)

十字キーについて

本書では、十字キーを右のように表記します。



画像モニター

撮影時

本機での撮影は、ファインダーをのぞいて撮影する方法と、画像モニターを見ながら撮影する方法があります。

ファインダーを使った撮影では、画像モニターのステータススクリーンとファインダー内の表示を確認しながら撮影します。ファインダーを使わない場合は、画像モニターにライブビュー画像を表示しながら撮影します。

ステータススクリーンやライブビュー画像などが表示されていて、すぐに撮影が可能な状態を「撮影待機状態」といいます。撮影待機状態で **INFO** を押すと「コントロールパネル」が表示され、設定が変更できます。(p.10) コントロールパネル表示中に **INFO** を押すと、撮影待機状態の表示情報を変更できます。



撮影待機状態
(ステータススクリーン)

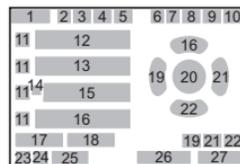


コントロールパネル



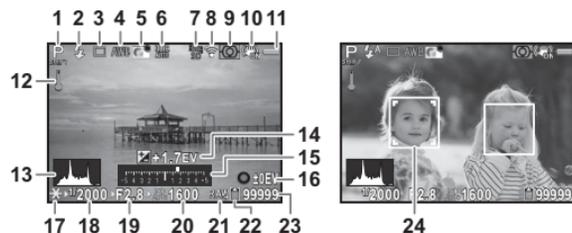
撮影情報表示選択

ステータススクリーン



- 1 撮影モード
- 2 AEロック
- 3 フォーカスモード
- 4 カスタムイメージ
- 5 デジタルフィルター/
HDR撮影
- 6 GPS測位状態
- 7 無線LAN通信状態
- 8 測光方式
- 9 Shake Reduction
- 10 バッテリー残量
- 11 電子ダイヤル操作ガイド
- 12 シャッター速度
- 13 絞り値
- 14 露出補正/
露出ブラケット
- 15 露出バー
- 16 ISO感度
- 17 フラッシュ光量補正
- 18 ホワイトバランス微調整
- 19 フラッシュモード
- 20 測距点
- 21 ドライブモード
- 22 ホワイトバランス
- 23 記録形式
- 24 メモリーカード
- 25 撮影可能枚数
- 26 アストロトレーサー追尾
可能時間
- 27 操作ガイド

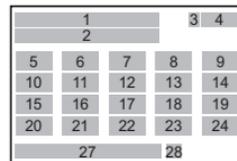
ライブビュー



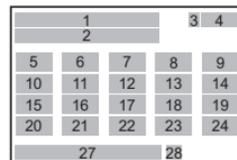
- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1 撮影モード | 13 ヒストグラム |
| 2 フラッシュモード | 14 露出補正 |
| 3 ドライブモード | 15 露出バー |
| 4 ホワイトバランス | 16 操作ガイド |
| 5 カスタムイメージ | 17 AEロック |
| 6 デジタルフィルター/
HDR 撮影 | 18 シャッター速度 |
| 7 GPS測位状態 | 19 絞り値 |
| 8 無線LAN通信状態 | 20 ISO感度 |
| 9 測光方式 | 21 記録形式 |
| 10 Shake Reduction/
Movie SR | 22 メモリーカード |
| 11 バッテリー残量 | 23 撮影可能枚数 |
| 12 温度警告 | 24 コントラストAF「顔検出」の顔検出枠 |

コントロールパネル

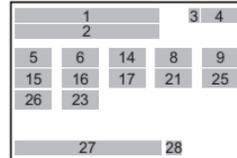
📷モード



ライブビュー撮影時



📷モード



- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1 機能名称 | 7 HDR撮影 |
| 2 設定 | 8 ハイライト補正 |
| 3 メモリーカード | 9 シャドー補正 |
| 4 撮影可能枚数/記録可能
時間 | 10 ディストーション補正 |
| 5 カスタムイメージ/シー
ンモード/エフェクト
モード | 11 倍率色収差補正 |
| 6 デジタルフィルター | 12 周辺光量補正 |
| | 13 回折補正 |
| | 14 測光方式 |

- 15 AFモード/コントラストAF
- 16 測距点切替/フォーカスアシスト
- 17 AF補助投光
- 18 高感度NR
- 19 長秒時NR
- 20 記録形式
- 21 JPEG記録サイズ/動画記録サイズ
- 22 JPEG画質
- 23 Shake Reduction/Movie SR
- 24 ローパスセクター
- 25 フレームレート
- 26 録音レベル
- 27 現在の日時
- 28 目的地

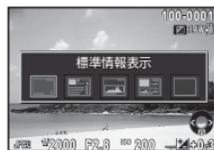
再生時

再生モードの1画像表示では、撮影画像と撮影時の情報が表示されます。

INFO を押すと、1画像表示の表示情報を変更できます。◀▶で選択して**OK**を押します。



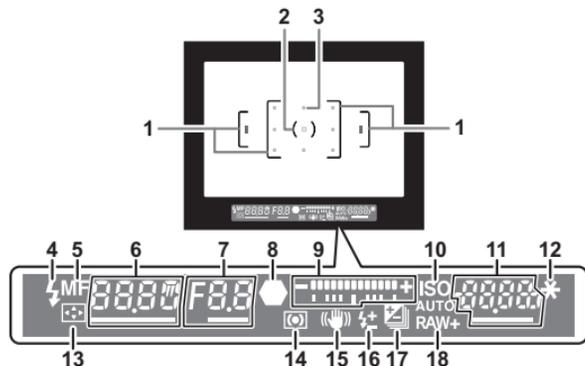
1画像表示
(標準情報表示)



再生情報表示選択

ファインダー

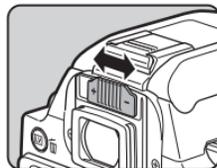
ファインダー撮影時は、ファインダー内に以下の情報が表示されます。



- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 AFフレーム | 11 ISO感度/露出補正值 |
| 2 スポット測光フレーム | 12 AEロック |
| 3 測距点 | 13 測距点移動 |
| 4 フラッシュマーク | 14 測光方式 |
| 5 フォーカスモード | 15 Shake Reduction |
| 6 シャッター速度 | 16 フラッシュ光量補正 |
| 7 絞り値 | 17 露出補正/
露出ブラケット |
| 8 合焦マーク | 18 記録形式 |
| 9 露出バー | |
| 10 ISO/ISO AUTO | |

メモ

- ファインダーの視度は、視度調整レバーで調節できます。視度調整レバーが操作しづらいときは、アイカップを引き上げて外してください。ファインダー内のAFフレームがはっきり見えるように調整します。



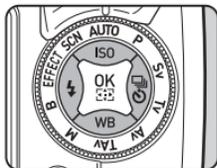
機能の設定方法

カメラの機能を使ったり設定を変更するには、次のいずれかの方法で行います。

ダイレクトキー	撮影待機状態で▲▼◀▶を押す
コントロールパネル	撮影待機状態で INFO を押す (本書では  マークで表示)
メニュー	MENU を押す

ダイレクトキーで設定する

▲	ISO感度	p.29
▼	ホワイトバランス	p.32
◀	フラッシュモード	p.31
▶	ドライブモード	p.32



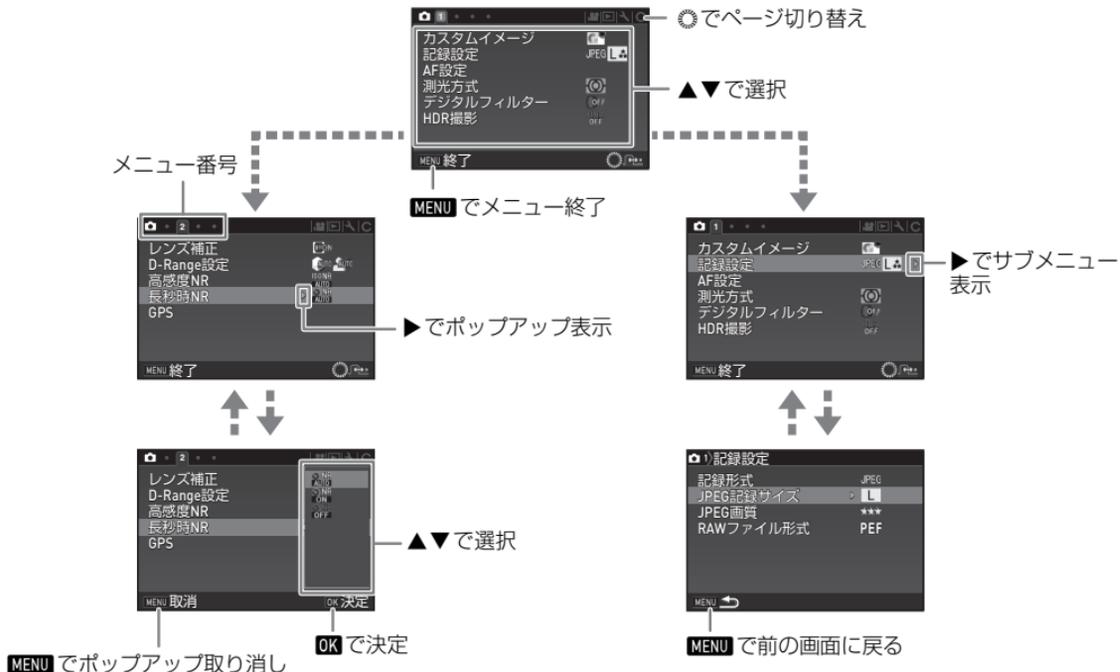
コントロールパネルで設定する

INFO

よく使用する撮影機能が設定できます。撮影待機状態で **INFO** を押します。



ほとんどの機能はメニューで設定します。コントロールパネルで設定できる機能もメニューで設定できます。



メニュー一覧

撮影メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	
📷1	カスタムイメージ *1 *4	色味やコントラストなどの画像の仕上がり具合を設定	鮮やか	
	シーンモード *2 *4	SCNモードのときのシーンを選択	人物	
	エフェクトモード *3 *4	EFFECTモードのときのエフェクトを選択	フェードカラー	
	記録設定	記録形式 *4	ファイル形式を設定	JPEG
		JPEG記録サイズ *4	JPEGで記録した場合の記録サイズを設定	[L]
		JPEG画質 *4	JPEGで記録した場合の画質を設定	★★★
		RAWファイル形式	RAWのファイル形式を選択	PEF
	AF設定	AFモード *4	ファインダー撮影時のオートフォーカスの方法を選択	AF.A
		測距点切替 *4	ファインダー撮影時のピント合わせの位置を選択	オート (11点)
		AF補助投光 *4	暗い場所でオートフォーカスするときに、補助投光を行うかどうかを設定	オン
	測光方式 *4	センサーのどの部分で明るさを測り、露出を決めるのかを設定	分割	
	デジタルフィルター *4	フィルター効果を指定して撮影	フィルターオフ	
	HDR撮影	HDR撮影 *4	ハイダイナミックレンジ撮影のタイプを選択	オフ
		振り幅設定 *4	露出を変化させる幅を設定	±2EV
自動位置調整		自動で位置調整を行うかどうかを設定	オン	

メニュー	項目		機能	初期設定
📷2	レンズ補正	ディストーション補正 ^{*4}	レンズ特性によって生じる歪曲収差を補正	オフ
		倍率色収差補正 ^{*4}	レンズ特性によって生じる倍率色収差を補正	オン
		周辺光量補正 ^{*4}	レンズ特性によって生じる周辺光量低下を補正	オフ
		回折補正 ^{*4}	絞りを絞り込んだときの回折ボケを補正	オン
	D-Range設定	ハイライト補正 ^{*4}	ダイナミックレンジを拡大し、白とびを防ぐ	オート
		シャドー補正 ^{*4}	ダイナミックレンジを拡大し、黒つぶれを防ぐ	オート
	高感度NR ^{*4}		高感度撮影時のノイズリダクションを設定	オート
	長秒時NR ^{*4}		低速シャッター時のノイズリダクションを設定	オート
GPS		別売のGPSユニットを使用するときの動作を設定	-	
📷3	ライブビュー	コントラストAF ^{*4}	ライブビュー撮影時のAFモードを設定	顔検出
		フォーカスアシスト ^{*4}	ピントが合った部分の輪郭を強調	オフ
		グリッド表示	ライブビューにグリッドを表示	オフ
		ヒストグラム表示	ライブビューにヒストグラムを表示	オフ
		白とび警告	ライブビューに白とび部分を赤で点滅表示	オフ
	ローパスセクター ^{*4}		Shake Reductionユニットを利用して、ローパスフィルター効果をかける	オフ
	Shake Reduction ^{*4}		手ぶれ補正機能を設定	オン
	焦点距離入力		レンズ焦点距離の情報が取得できないレンズを使用している場合に設定	35mm
📷4	クイックビュー	表示時間	クイックビューの表示時間を設定	1秒
		拡大表示	クイックビュー中に拡大表示するかどうかを設定	オン
		RAW追加保存	クイックビュー中にRAW画像を追加保存するかどうかを設定	オン
		消去	クイックビュー中に消去するかどうかを設定	オン
		ヒストグラム表示	クイックビュー中にヒストグラムを表示	オフ
		白とび警告	クイックビュー中に白とび部分を赤で点滅表示	オフ

メニュー	項目	機能	初期設定	
📷4	ボタンカスタマイズ	AF/AE-Lボタン	AF/AE-Lの動作を設定	AF作動1
		AF/AE-Lボタン (動画)	📷モード時のAF/AE-Lの動作を設定	AF作動1
		グリーンボタン	○の動作を設定	グリーンボタン
		電子ダイヤル	🌀を操作したときの値の変化	順方向
	モードメモリ	電源を切ったときに設定を記憶する項目を選択	デジタルフィルター/HDR撮影/撮影情報表示以外 オン	

*1 SCN/EFFECTモード以外のときに表示

*2 SCNモードのときに表示

*3 EFFECTモードのときに表示

*4 コントロールパネルでも設定可能

動画メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定
🎥1	記録設定 *1	記録サイズとフレームレートを設定	FullHD / 30p
	録音レベル *1	記録時の録音レベルと音量を設定	オート
	デジタルフィルター *1	フィルター効果を指定して撮影	フィルターオフ
	Movie SR *1	動画の手ぶれ補正機能を設定	オン

*1 コントロールパネルでも設定可能

再生メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	
▶1	スライド ショー	表示間隔	画像切り替えの間隔を設定	3秒
		画面効果	画像切り替え時の効果を選択	オフ
		繰り返し再生	最後の画像の再生後に最初から再生を繰り返す	オフ
		動画自動再生	スライドショー中に動画も再生	オン
	クイック拡大	拡大表示での最初の拡大率を設定	オフ	
	白とび警告	再生モードの標準情報表示/ヒストグラム表示で白とび部分を赤で点滅表示	オフ	
	画像の自動回転	縦位置で撮影した画像や回転情報を変更した画像を再生時に回転して表示	オン	
	全画像プロテクト	保存されているすべての画像をプロテクト	-	
全画像消去	保存されているすべての画像を消去	-		

詳細設定メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	
イ1	Language/言語	表示言語の切り替え	English	
	日時設定	年月日の表示形式と日時を設定	2014/01/01	
	ワールドタイム	現在地と指定した都市の日時を切り替えて表示	現在地	
	文字サイズ	メニュー選択時の文字サイズを拡大するかどうかを設定	標準	
	電子音	合焦音/ AE-L/セルフタイマー/リモコン/測距点移動/ワ ンタッチRAW+時の音量とオン/オフを切り替え	音量3/ すべてオン	
	画面表示	ガイド表示	撮影モードを変更したときに、ガイド表示を表示するかどうかを設定	オン
		配色	ステータススクリーン/コントロールパネル/メニューの カーソルの配色を設定	1
LCD設定	画像モニターの明るさ/彩度/色味を調整	0		
イ2	USB接続	パソコンと接続するときの転送モードを設定	MSC	
	HDMI出力	AV機器とHDMI端子で接続するとき設定	オート	
	フォルダー名	画像が保存されるフォルダー名を設定	日付	
	フォルダー新規作成	メモリーカードに新しいフォルダーを作成	-	
	ファイル名	画像に付与されるファイル名を設定	IMGP/_IMG	
	ファイルNo.	連番設定	フォルダーが新しくなったときに画像のファイル番号を継続 するかどうかを設定	オン
		ファイルNo.リセッ ト	ファイル番号をリセットし、0001から開始	-
著作権情報	Exifに書き込む撮影者と著作権者の情報を設定	オフ		

メニュー	項目	機能	初期設定	
㊄3	フリッカー低減	電源周波数を設定し、画面のちらつきを低減	50Hz	
	オートパワーオフ	一定時間操作しなかったときに、自動的に電源が切れるまでの時間を設定	1分	
	操作部の発光	ボディライト	電源ON時に電源レバー/モードダイヤル/OKボタン/グリップ部ランプを点灯	明るい
		セルフタイマー	セルフタイマー撮影のカウントダウン時のグリップ部ランプの点灯	オン
		リモコン	リモコン撮影時のグリップ部ランプの点灯	オン
	通信カード	Eye-Fiカード/FLUカードを使用するときの動作を設定	-	
リセット	📷メニュー/📷メニュー/📷メニュー/㊄メニュー/ダイレクトキー/コントロールパネル/再生モードパレットの設定内容を初期化	-		
㊄4	ピクセルマッピング	CMOSセンサーの画素の欠損部分を補完	-	
	ダストリムーバル	CMOSセンサーを振動させてクリーニング	オフ	
	センサークリーニング	CMOSセンサーをプロアーでクリーニングするために、ミラーアップ	-	
	フォーマット	メモリーカードをフォーマット	-	
	バージョン情報	カメラのファームウェアのバージョンを表示	-	

カスタムメニュー

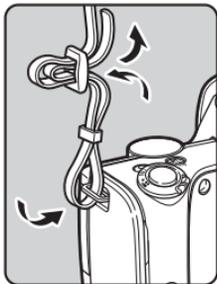
メニュー	項目	機能	初期設定
C1	1 露出設定ステップ	露出設定の調整ステップを設定	1/3 EVステップ
	2 ISO感度ステップ	ISO感度の調整ステップを設定	1 EVステップ
	3 測光作動時間	測光タイマーの作動時間を設定	10秒
	4 AFロック時のAE-L	フォーカスロック時のAEロックを設定	オフ
	5 測距点と露出の関連付	AFエリア内の測距点と露出値の関連付けを設定	オフ
	6 連動外の自動補正	適正露出が得られないときに自動補正するかどうかを設定	オフ
	7 B時の撮影方法	BモードのSHUTTERの動作を設定	Type1
C2	8 ブラケット撮影順	露出ブラケット撮影時の撮影順を設定	0 - +
	9 ワンプッシュブラケット	露出ブラケット撮影時に1回のリリースで全コマ撮影するかどうかを設定	オフ
	10 WBの光源調整範囲	ホワイトバランスで光源を指定した場合に、自動で微調整を行うかどうかを設定	固定
	11 フラッシュ発光時のWB	フラッシュ発光時のホワイトバランスを設定	オートWB
	12 白熱灯下のAWB	ホワイトバランス「オートWB」のときの白熱灯の色味を設定	強
	13 色温度ステップ	色温度の調整ステップを設定	ケルビン
	14 スーパーインポーズ	選択された測距点をファインダー内に赤く点灯させるかどうかを設定	オン

メニュー	項目	機能	初期設定
C3	15 AF.Sの動作	フォーカスモード AF.S で SHUTTER を全押ししたときの優先動作を設定	フォーカス優先
	16 AF.C 1コマ目の動作	フォーカスモード AF.C で SHUTTER を全押ししたときの1コマ目の優先動作を設定	レリーズ優先
	17 AF.C連続撮影中の動作	フォーカスモード AF.C で連続撮影中の優先動作を設定	フォーカス優先
	18 AFホールド	合焦後に被写体が動いて見失ったときに、一定時間フォーカスを保持するかどうかを設定	オフ
	19 リモコン時のAF	リモコン撮影時のオートフォーカス動作を設定	オフ
	20 充電中のレリーズ	フラッシュ充電中の撮影可否を設定	オフ
	21 色空間	使用する色空間を設定	sRGB
C4	22 回転情報の記録	回転情報を記録するかどうかを設定	オン
	23 メニュー選択の記憶	直前に操作したメニューを記憶、次に MENU を押したときに記憶したメニューを表示	記憶しない
	24 キャッチインフォーカス	マニュアルフォーカスレンズ使用時に、ピントが合うと自動的にシャッターをきる「キャッチインフォーカス撮影」を行うかどうかを設定	オフ
	25 AF微調整	オートフォーカスのピント位置を微調整	オフ
	26 絞りリングの使用	レンズの絞りリングが A 位置以外のときに撮影可能にするかどうかを設定	禁止
	カスタムのリセット	C1 ~ 4 メニューの設定内容をリセット	-

撮影前の準備

ストラップを取り付ける

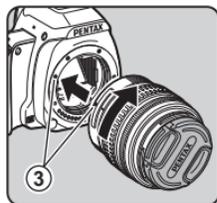
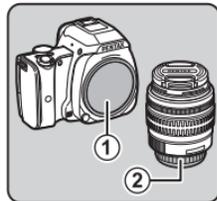
- 1 ストラップの先端をカメラの吊り環に通し、留め具の内側に固定する



- 2 もう一方も同様に取り付ける

レンズを取り付ける

- 1 カメラの電源がOFFになっていることを確認
- 2 ボディマウントカバー (①) とレンズマウントカバー (②) を外す
カバーを外したレンズは、カメラに取り付ける面を上にして置く
- 3 カメラとレンズのマウント指標 (赤点 / ③) を合わせて差し込み、レンズを右に回す
「カチッ」と音がするまで回す



取り外すとき

レンズキャップを取り付ける
→レンズ取り外しボタン (④) を押しながらレンズを左へ回す



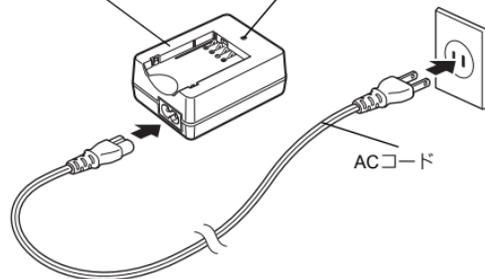
バッテリーを充電する

1 バッテリー充電器にACコードを接続

2 ACコードをコンセントに差し込む

バッテリー充電器

インジケータランプ



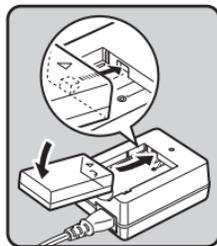
ACコード

3 バッテリーの▲マークがある面を上にして充電器にセット

バッテリーを充電器に斜めに差し込んでからはめ込む

充電中はインジケータランプ点灯（充電時間の目安：最大約240分）

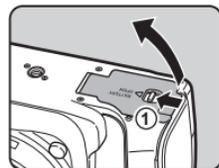
ランプが消灯したら充電完了



バッテリーとメモリーカードをセットする

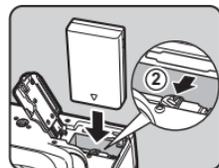
1 バッテリー／メモリーカードカバーを開ける

バッテリー／メモリーカードカバー開放レバー（①）をスライドさせて開ける

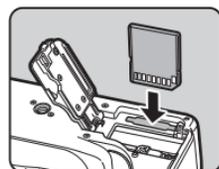


2 バッテリーの▲マークをレンズ側に向け、ロックするまで挿入

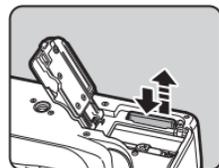
取り出すときは、バッテリーロックレバーを②の方向に押す



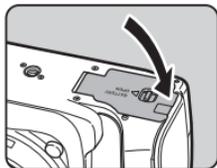
3 メモリーカードのラベル面を画像モニター側に向けてメモリーカードスロットの奥まで挿入



取り出すときは、メモリーカードをさらに押し込む



4 バッテリー／メモリーカードカバーを閉める



言語と日時を設定する

- 1 電源レバーを「ON」に合わせる
ランプが緑で点灯
「Language/言語」画面が表示



- 2 ▲▼◀▶で言語を選択してOKを押す
選択した言語で「初期設定」画面が表示
📍に都市名が正しく設定されているときは、手順7へ



- 3 ▼で選択枠を📍に移動し、▶を押す
「📍現在地」画面が表示

- 4 ◀▶で都市を選択
🔄で地図表示切り替え



- 5 ▼で「夏時間」を選択、◀▶で☐/☑を設定

- 6 OKを押す
「初期設定」画面に戻る

7 ▼で「文字サイズ」を選択、▶を押す

8 ▲▼で標準/大きいを選択、**OK**を押す

「大きい」に設定すると、選択中のメニュー項目が大きく表示



9 ▼で「設定完了」を選択、**OK**を押す

「日時設定」画面が表示



10 ▶を押し、▲▼で日付の表示スタイルを選択



11 ▶を押し、▲▼で24h/12hを選択

12 **OK**を押す

選択枠が「表示スタイル」に戻る

13 ▼を押してから▶を押す
選択枠が西暦年に移動

14 ▲▼で西暦年を設定
同様に月/日と時刻を設定



15 ▼で「設定完了」を選択、**OK**を押す

「画面表示」画面が表示



16 ◀▶で配色を選択

1~12の中から、ステータススクリーン/コントロールパネル/メニューのカーソルの色を選択



17 **OK**を押す

撮影モードになり、撮影できる状態になる

メモリーカードをフォーマットする

4

- 1 **MENU** を押す
カメラメニューが表示
- 2 **4** で **4** メニューを表示
- 3 **▲▼** で「フォーマット」を選択、**▶** を押す
「フォーマット」画面が表示
- 4 **▲** で「フォーマット」を選択、**OK** を押す



- 5 **MENU** を2回押す
撮影モードになり、撮影できる状態になる

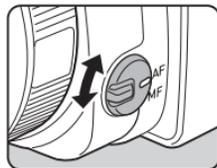
撮影のキホン

ファインダーを使って撮影する

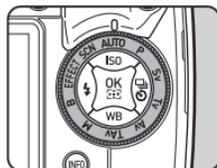
- 1 図の矢印部分を押し、レンズキャップを外す



- 2 フォーカスモード切替レバーをAFに合わせる



- 3 モードダイヤルを回して撮影モードを選ぶ
設定したい撮影モードを上に移
動する
選んだ撮影モードが緑で点灯



画像モニターに撮影モードが表示
示（ガイド表示）



4 ファインダーをのぞいて被写体を確認

ズームレンズ使用時は、ズームリングを回して画角を調整



5 AFフレーム内に被写体を入れて SHUTTER 半押し



合焦マーク

6 SHUTTER 全押し

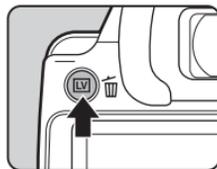
撮影画像が画像モニターに表示（クイックビュー）

クイックビュー中のボタン・ダイヤル操作

- | | |
|--|------------|
| | 消去 |
| | 拡大 |
| | RAW画像を追加保存 |

ライブビュー画像を見ながら撮影する

1 「ファインダーを使って撮影する」の手順4（p.25）でLVを押す
画像モニターにライブビュー画像が表示



2 画像モニターのAFフレーム内に被写体を入れて SHUTTER 半押し



AFフレーム

ライブビュー中のボタン・ダイヤル操作

- | | |
|-----------|---|
| OK | 拡大表示
○で倍率変更（最大10倍）
▲▼◀▶で拡大位置移動
●で中央に戻る
OKで等倍に戻る |
|-----------|---|

LV	ライブビュー終了
-----------	----------

以降の操作は、ファインダー撮影と同様

静止画の撮影モードの種類

被写体や状況によって撮影モードを選択します。
本機では以下の撮影モードがあります。

撮影モード	用途
AUTO オートピクチャー モード	☺ (標準) / 👤 (人物) / 🌄 (風景) / 🌸 (マクロ) / 🏃 (動体) / 🌃 (夜景人物) / 🌇 (夕景) / 🌌 (青空) / 🌲 (フォレスト) から最適な撮影 モードをカメラが自動選択
SCN シーンモード	さまざまな撮影シーンから目的に合った 撮影モードを選択
EFFECT エフェクトモード	さまざまな効果を設定して撮影
P / Sv / Tv / Av / TA / M / B 露出モード	シャッター速度 / 絞り値 / ISO感度を設 定して撮影

メモ

- 撮影モードによって設定できる機能に制限があります。「撮影モードの機能制限」(p.35)を参照してください。

シーンモード

- 1 モードダイヤルをSCNに合わせる
シーンモード選択画面が表示

- 2 シーンを選択



👤 人物	肌色を健康的に上げる
🌄 風景	木々の緑を鮮やかに上げる
🌸 マクロ	花などに近づいて撮影
🏃 動体	動きがある被写体を撮影
🌃 夜景人物	夜景を背景に人物を撮影
🌇 夕景	朝焼けや夕焼けを撮影
🌌 青空	深い青で青空を撮影
🌲 フォレスト	木漏れ日や木々の緑を鮮やかに表現
🌃 夜景	夜景を撮影
🌃 夜景HDR	露出が異なる3枚の画像を合成して上げる
🌃 ナイトスナップ	暗いところでのスナップ撮影
🍴 料理	彩度を高めにして料理などを撮影
🐾 ペット	動き回るペットなどを撮影
👶 キッズ	動きの多い子供の肌色を健康的に撮影

 サーフ&スノー	砂浜や雪山など背景が明るい場所で撮影
 逆光シルエット	逆光で被写体がシルエットになるように仕上げる
 キャンドルライト	ろうそくの明かりを生かして撮影
 ステージライト	暗いところで動きのある被写体を撮影
 美術館	フラッシュが使用できない場所での撮影

3 OKを押す

撮影待機状態

シーンを変更するときは \odot を回す

エフェクトモード

1 モードダイヤルをEFFECTに合わせる
エフェクトモードパレットが表示

2 エフェクトを選択



フェードカラー	クロスプロセス
さわやか	さくらほのか
極彩	ハードモノクローム
ソリッドモノカラー	赤外調
ビンテージカラー	あでみやび

3 OKを押す

撮影待機状態

エフェクトを変更するときは \odot を回す

メモ

- 撮影前にエフェクトのパラメーターを調整することもできます。

露出モード

○：設定可 △：条件付きで可 ×：設定不可

モード	シャッター 速度変更	絞り値 変更	ISO感度 変更	露出補正
P プログラム 自動露出	△ *1	△ *1	○	○
Sv 感度優先 自動露出	×	×	○ *2	○
Tv シャッター 優先自動露出	○	×	○	○
Av 絞り優先 自動露出	×	○	○	○
TAv シャッター& 絞り優先 自動露出	○	○	○ *3	×
M マニュアル 露出	○	○	○ *2	×
B バルブ露出	×	○	○ *2	×

*1 4×メニュー「ボタンカスタマイズ」で変更する値を指定可能

*2 ISO AUTO選択不可

*3 ISO AUTO固定

1 モードダイヤルを設定する露出モードに合わせる

ステータススクリーンには、変更可能な値に○が表示



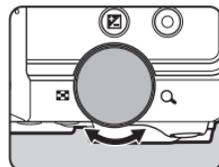
ファインダー内には、変更可能な値にアンダーラインが表示



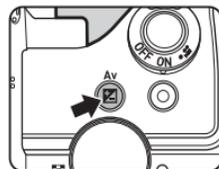
ライブビュー撮影では、変更可能な値に▶が表示



2 ○を回す



TAv / Mモードは [] を押して変更する値を選択



ISO感度の設定



1 撮影待機状態で▲を押す

2 ▲▼で選択

ISO	自動調整
AUTO	上限値を変更可
ISO	ISO 100～51200の間 で固定値を設定



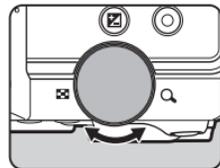
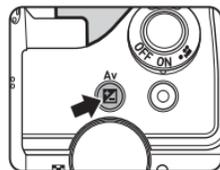
3 ○で値を変更

4 OKを押す

撮影待機状態に戻る

露出補正

1 を押してから○を回す



補正中はステータススクリーン
／ファインダー内／ライブ
ビューにと補正値が表示



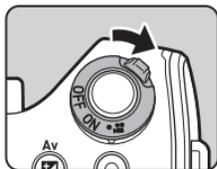
ボタン・ダイヤル操作

設定の開始／終了

○ リセット

動画を撮影する

1 電源レバーを に合わせる



ランプが赤で点灯し、ライブ
ビューが表示



録画可能時間

2 モードダイヤルを設定する撮影モードに合わせる 撮影モードによって、以下の設定が可能

EFFECT	エフェクトを選択
Av / TAv / M	露出を設定（絞り値は撮影前のみ。M モードはISO感度も変更可）
その他	P モードで動作

3 ピントを合わせる AFモード時は、**SHUTTER** 半押し

4 **SHUTTER** 全押し

撮影開始

画像モニター左上に「REC」が点滅し、記録されるファイル
容量が表示

5 もう一度 **SHUTTER** を押す

撮影終了

6 モードを終了するときには、電源レバーをONに戻す

 モードのファインダー撮影に戻る

フラッシュモードを設定する



1 撮影待機状態で◀を押す

2 フラッシュモードを選択



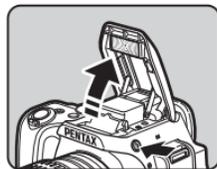
A	自動発光	周りの明るさを自動測定し、発光をカメラが判断
A	自動発光 + 赤目軽減	自動発光前に赤目軽減のための予備発光を行う
F	強制発光	常に発光
F	強制発光 + 赤目軽減	強制発光前に赤目軽減のための予備発光を行う
SLOW	スローシンクロ	遅いシャッター速度に設定 夕景などを背景に人物撮影をする ときなどに利用
SLOW	スローシンクロ + 赤目軽減	スローシンクロ発光前に、赤目軽減のための予備発光を行う
SLOW	後幕シンクロ	シャッター後幕が閉じる直前に発光 遅いシャッター速度に設定 動く被写体の光跡を、後ろに流れるように写すことが可能
M	マニュアル発光	発光量をFULL~1/128で設定

3 OKを押す

撮影待機状態に戻る

4 を押す

内蔵フラッシュがポップアップ



メモ

- 撮影モードによって選択できるフラッシュモードが異なります。

ドライブモードを設定する



- 1 撮影待機状態で▶を押す
- 2 ドライブモードを選択



1コマ撮影 (□)	通常の撮影
連続撮影 (□ ^H / □ ^L)	SHUTTERを押している間に撮影 速度によって連続撮影できる枚数が異なる
セルフタイマー (☺ / ☺)	SHUTTERを押してから12秒後 / 2秒後に 撮影
リモコン (☺ / 3s)	リモコンで撮影 即時 / 3秒後が選択可能
露出ブラケット (☺)	露出が異なる画像を連続して撮影

- 3 OKを押す
撮影待機状態に戻る

●注意

- 一部の撮影モードまたは設定している機能によっては、選択できるドライブモードが制限されます。(p.35)

ホワイトバランスを設定する



- 1 撮影待機状態で▼を押す
- 2 ホワイトバランスを選択



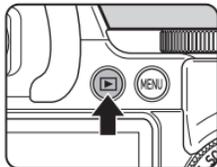
AWB	AWB オートWB
☺ _A	マルチパターンオートWB
☼	太陽光
☁	日陰
☁	曇天
☺	☺ 昼光色蛍光灯 ☺ 昼白色蛍光灯 ☺ 白色蛍光灯 ☺ 電球色蛍光灯
☼	白熱灯
☺ _{WB}	フラッシュ
CTE	Color Temperature Enhancement
☺	マニュアルWB
K	色温度

- 3 OKを押す
撮影待機状態に戻る

画像の確認

1 再生を押す

再生モードになり、最新画像が表示（1画像表示）



2 画像を確認

ボタン・ダイヤル操作

◀	前の画像を表示
▶	次の画像を表示
🗑️	消去
🔍	拡大表示（最大16倍）
▲▼◀▶	で拡大位置移動
📍	で中央に戻る
OK	で全体表示に戻る
🔄	分割表示
📁	RAW画像を追加保存（保存可能時のみ）
INFO	表示情報切り替え
▼	再生モードパレット表示

動画の再生



ボタン・ダイヤル操作

▲	再生／一時停止
▶	（一時停止中）コマ送り
▶長押し	早送り再生
◀	（一時停止中）コマ戻し
◀長押し	早戻し再生
▼	停止
🔍	音量調節（6段階）
🗑️	（一時停止中）表示中のコマをJPEG形式で保存

再生モードパレット

再生に関する機能は、**1**メニューのほか、再生モードパレットで指定します。

再生モードパレットでは、画像の編集などができます。



項目	機能
画像回転 *1	画像の回転情報を変更
デジタルフィルター *1	デジタルフィルターで加工
色モアレ補正 *1 *2	色モアレが発生した画像を補正
リサイズ *1 *2	画像の記録サイズを変更
トリミング *1	画像の必要な部分だけを切り取り
プロテクト	画像を誤って消去しないように保護
スライドショー	画像を連続再生
マニュアルWB登録 *1	撮影済み画像のホワイトバランス設定値をマニュアルホワイトバランスに登録
クロスプロセス登録	カスタムイメージのクロスプロセスで撮影した画像の設定値をお気に入りに登録
RAW展開 *3	RAW画像をJPEGに変換して保存
動画編集 *4	動画を分割または不要部分を消去
Eye-Fi画像転送 *1 *5	Eye-Fiカード使用時に、画像を選択して転送

*1 動画表示時は実行不可

*2 RAW画像表示時は実行不可

*3 RAW画像保存時のみ実行可能

*4 動画表示時のみ実行可能

*5 Eye-Fiカード挿入時のみ実行可能

撮影モードの機能制限

×：組み合わせ不可

機能		撮影モード	AUTO	SCN							EFFECT	B	
ISO感度								×	×		×		ISO AUTO 不可
フラッシュ						×	×				×		
ドライブモード	連続撮影				☑固定		×			☑固定			×
	セルフタイマー				×					×			
	リモコン				×					×			
	露出ブラケット				×		×			×			×
フォーカスモード		AFA	AFS	AFS 固定	AFC 固定	AFS 固定	AFS 固定	AFC 固定	AFC	AFC 固定			
記録形式	RAW/RAW+						×						
Shake Reduction							×						×
ホワイトバランス		× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	
カスタムイメージ		× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	× ^{*1}	

機能	撮影モード	AUTO	SCN							EFFECT	B	
デジタルフィルター							×				×	
HDR撮影				×		専用設定		×			×	×
ローパスセクター				ブラケット不可		×		ブラケット不可				
バッファ RAW保存				×				×				

*1 撮影モードによって固定値がプリセット

特殊機能の組み合わせ制限

×：組み合わせ不可

		ドライブモード				HDR撮影
		連続撮影	セルフタイマー	リモコン	露出ブラケット	
フラッシュ						×
記録形式	RAW/RAW+					×
Shake Reduction			×	×		
デジタルフィルター						×
ローパスセクター		ブラケット不可			ブラケット不可	×
バッファ RAW保存		×				

各種レンズ使用時の機能

DA/DA L/FA Jレンズ、または絞り **A** 位置があるレンズを絞り **A** 位置で使用すると、本機の撮影モードがすべて利用できます。

これ以外のレンズや絞りを **A** 位置以外で使用する場合は、以下の制限があります。

○：使用可能 △：機能制限あり ×：使用不可

機能	レンズグループ [マウント名称]	DA DA L D FA	FA J FA ^{*6}	F ^{*6}	A	M P
		[KAF] [KAF2] [KAF3]	[KAF] [KAF2]	[KAF]	[KA]	[K]
オートフォーカス (レンズ単体使用) (AFアダプター 1.7×使用) ^{*1}		○ -	○ -	○ -	- △	- △
マニュアルフォーカス (フォーカスインジケータ 表示の利用) ^{*2} (マツ面の利用)		○	○	○	○	○
クイックシフトフォーカス		△ ^{*4}	×	×	×	×
測距点「オート」		○	○	○	△ ^{*8}	×
測光方式「分割」		○	○	○	○	×
P / Sv / Tv / Av / TAv モード		○	○	○	○	△ ^{*9}
M モード		○	○	○	○	△
P-TTLオートフラッシュ 撮影 ^{*3}		○	○	○	○	×
レンズ焦点距離の自動取得		○	○	○	×	×
レンズ補正		○ ^{*5}	×	×	×	×

- *1 レンズの開放F値がF2.8、またはそれより明るいレンズで**A**位置でのみ使用可能
- *2 レンズの開放F値がF5.6、またはそれより明るいレンズのみ使用可能
- *3 内蔵フラッシュまたはAF540FGZ / AF540FGZ II / AF360FGZ / AF360FGZ II / AF200FG / AF160FC使用時
- *4 対応レンズのみ可能
- *5 DA FISH EYE 10-17mmは、ディストーション補正 / 周辺光量補正無効
- *6 FA SOFT 28mm F2.8 / FA SOFT 85mm F2.8 / F SOFT 85mm F2.8では、**C4**メニュー「26 絞りリングの使用」で「許可」を設定した上で、手動絞りの範囲でのみ設定した絞り値で撮影可能
- *7 FA 31mm F1.8 Limited / FA 43mm F1.9 Limited / FA 77mm F1.8 Limitedのみ可能
- *8 「スポット」固定
- *9 絞りは開放の**Av** (絞りリング無効)

レンズ名称とマウント名称

DAレンズのうちモーターを搭載したレンズと、FAズームレンズのうちパワーズームが可能なレンズのマウントはKAF2マウント (AFカプラーのないレンズはKAF3マウント) です。FAの単焦点レンズ (ズームでないレンズ) と、モーターを搭載していないDA / DA Lレンズ、D FA / FA J / FレンズのマウントはKAFマウントです。
詳しくはレンズの使用説明書を参照してください。

主な仕様

型式

型式	P-TTLフラッシュ内蔵 TTL AE・AF一眼レフデジタルカメラ
レンズマウント	ペンタックスバヨネット KAF2マウント (AFカバー・情報接点・電源接点付き)
使用レンズ	KAF3、KAF2 (パワーズーム非対応)、KAF、KAマウントレンズ

撮像部

撮像素子	種類：原色フィルター/CMOS、サイズ：23.5×15.6mm
有効画素数	約2012万画素
総画素数	約2042万画素
ダストリムーバル	撮像素子駆動およびSPコーティング
感度 (標準出力感度)	ISO AUTO / 100~51200 (1 EVステップ、1/2 EVステップまたは1/3 EVステップ)
手ぶれ補正	撮像素子シフト方式 (SR : Shake Reduction)
ローバセレクト	SRユニットを用いたモアレ低減機能、OFF / Type1 / Type2 / ブラケット

記録形式

画像ファイル形式	RAW (PEF/DNG)、JPEG (Exif 2.30) 準拠、DCF 2.0準拠
記録サイズ (画素数)	JPEG : L (20M : 5472×3648)、 M (12M : 4224×2816)、 S (6M : 3072×2048)、 XS (2M : 1920×1280) RAW : L (20M : 5472×3648)
画質	RAW (12bit) : PEF、DNG JPEG : ★★★ (スーパーファイン)、 ★★ (ファイン)、 ★ (エコノミー)、RAWとJPEGの同時記録可能
色空間	sRGB、AdobeRGB

記録媒体	SD、SDHC、SDXCメモリーカード、Eye-Fiカード、FLUカード (SDHC、SDXCメモリーカードはUHS-I規格に対応)
記録フォルダー	フォルダー名設定：日付 (100_1018、101_1019...)、任意 (初期値はPENTX)
記録ファイル	ファイル名設定可能 (初期値はIMGP****) ファイルNo.設定：連番設定、リセット

ファインダー

方式	ペンタプリズムファインダー
視野率	約100%
倍率	約0.95× (50mm F1.4・∞)
アイレリーフ長	約20.5mm (見口枠より)、約22.3mm (レンズ中心より)
視度調節機能	約-2.5~+1.5m ⁻¹
フォーカシングスクリーン	ナチュラルブライトマットIII、交換式

ライブビュー

方式	撮像素子によるTTL方式
フォーカス	コントラスト検出式 (顔検出、顔検出アシスト、追尾、多点オート、セレクト、スポット) フォーカスアシスト (ON/OFF)
表示	視野率約100%、拡大表示 (2×、4×、8×、10×)、グリッド表示 (16分割表示、黄金分割表示、スケール表示)、ヒストグラム表示、白とび警告

画像モニター

形式	TFTカラーLCD、広視野角タイプ
イメージサイズ	3.0型
ドット数	約92.1万ドット
調整	明るさ、彩度、色調整

ホワイトバランス

方式	撮像素子および光源検知センサーによる併用方式
ホワイトバランス	オートWB、マルチパターンオートWB、太陽光、日陰、曇天、蛍光灯 (D:昼光色、N:昼白色、W:白色、L:電球色)、白熱灯、フラッシュ、CTE、マニュアル、色温度設定、撮影画像設定
微調整	A-B軸、G-M軸で±7ステップで調整可

オートフォーカス

方式	TTL位相差検出式
測距センサー	SAFOX IX i+, 11点測距 (中央9点はクロスタイプ)
輝度範囲	EV -1~18 (ISO 100、常温)
AFモード	シングルAF (AF.S)、コンティニュアスAF (AF.C)、自動選択AF (AF.A)
AFエリア	5点オート、11点オート、セレクト、セレクトエリア拡大、スポット
AF補助光	専用LEDによるAF補助光

露出制御

測光方式	TTL開放77分割測光、分割測光/中央重点/スポット
露出範囲	EV 0~22 (ISO 100・50mm F1.4)
露出モード	オートピクチャーモード (標準、人物、風景、マクロ、動物、夜景人物、夕景、青空、フォレスト)、SCNモード (人物、風景、マクロ、動物、夜景人物、夕景、青空、フォレスト、夜景、夜景HDR、ナイツナップ、料理、ペット、キッズ、サーフ&スノー、逆光シルエット、キャンドルライト、ステージライト、美術館 ※夜景HDRはJPEGで固定)、EFFECTモード (フェードカラー、さわやか、極彩、ソリッドモノカラー、ピンテージカラー、クロスプロセス、さくらほか、ハードモノクローム、赤外調、あてみやび) プログラム、感度優先、シャッター優先、絞り優先、シャッター&絞り優先、マニュアル、バルブ
露出補正	±5 EV (1/2 EVステップ、1/3 EVステップ選択可能)

AEロック	メニューにてAF/AE-Lに割り当て可能
-------	----------------------

シャッター

方式	電子制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター
シャッタースピード	オート: 1/6000秒~30秒、マニュアル: 1/6000秒~30秒 (1/3 EVステップまたは1/2 EVステップ)、バルブ

ドライブ

ドライブモード	[静止画] 1コマ、連続 (H、L)、セルフタイマー (12秒後、2秒後)、リモコン (即、3秒後)、露出ブラケット [動画] リモコンオフ、リモコン
連続撮影	最高約5.4コマ/秒、JPEG ([L]・★★★・連続H): 20コマ、RAW: 5コマ、RAW+: 4コマ 最高約3.0コマ/秒、JPEG ([L]・★★★・連続L): 100コマ、RAW: 8コマ、RAW+: 4コマ *連続撮影可能コマ数はISO 100のとき

フラッシュ

内蔵フラッシュ	ポップアップ機能付きP-TTL内蔵フラッシュ、ガイドナンバー約10 (ISO 100・m)、28mmレンズの画角 (35ミリ判換算) をカバー
発光方式	自動発光、自動発光+赤目軽減 (オートピクチャー、SCNモード時)、強制発光、強制発光+赤目軽減、スローシンクロ、スローシンクロ+赤目軽減、後幕シンクロ、マニュアル発光 (FULL~1/128)
シンクロ同調速度	1/180秒
フラッシュ光量補正	-2.0~+1.0 EV
外付けフラッシュ	対応、P-TTL、先幕シンクロ、後幕シンクロ、光量比制御、ハイスピードシンクロ ワイヤレスシンクロ可能 (要2台)

撮影機能

カスタムイメージ	鮮やか、ナチュラル、人物、風景、雅 (MIYABI)、ポップチューン、ほのか、銀残し、リバーサルフィルム、モノトーン、クロスプロセス
クロスプロセス	シャッフル、プリセット1〜3、お気に入り1〜3
ノイズリダクション	長秒時NR、高感度NR
ダイナミックレンジ設定	ハイライト補正、シャドウ補正
レンズ収差補正	ディストーション補正、倍率色収差補正、周辺光量補正、回折補正
デジタルフィルター	色抽出、色の置換え、トイカメラ、レトロ、ハイコントラスト、シェーディング、ネガポジ反転、ソリッドモノカラー、ハードモノクローム
HDR撮影	オート/Type1/Type2/Type3、振り幅設定可、自動位置調整可

動画

ファイル形式	MPEG-4 AVC/H.264 (MOV)
記録サイズ フレームレート	 (1920×1080, 30p/25p/24p)、  (1280×720, 60p/50p)
音声	内蔵ステレオマイク、録音レベル調整可能
記録時間	最大4GBまたは最長約25分まで、内部温度上昇時は自動終了
カスタムイメージ	鮮やか、ナチュラル、人物、風景、雅 (MIYABI)、ポップチューン、ほのか、銀残し、リバーサルフィルム、モノトーン、クロスプロセス
クロスプロセス	シャッフル、プリセット1〜3、お気に入り1〜3
デジタルフィルター	色抽出、色の置換え、トイカメラ、レトロ、ハイコントラスト、シェーディング、ネガポジ反転、ソリッドモノカラー、ハードモノクローム

再生機能

再生方法	1画像、マルチ画面表示 (6、12、20、35、80画面)、拡大 (最大16倍まで、クイック拡大可)、回転表示、ヒストグラム表示 (Yヒストグラム、RGBヒストグラム)、白とび警告表示、詳細情報表示、著作権情報表示 (撮影者名、著作権者名)、フォルダー表示、撮影日別表示、スライドショー、GPS情報 (緯度、経度、標高、協定世界時)、方位
消去機能	1画像消去、全画像消去、選択消去、フォルダー消去、クイックビュー消去
デジタルフィルター	ベースメイク、色抽出、色の置換え、トイカメラ、レトロ、ハイコントラスト、シェーディング、ネガポジ反転、ソリッドモノカラー、ハードモノクローム、ドラマチックアート、デッサン、水彩画、パステル、ボスタリゼーション、ミニチュア、ソフト、クロス、フィッシュアイ、スリム、モノトーン
RAW展開	RAW画像選択：1画像選択/複数画像選択/フォルダー選択 RAW展開パラメーター：記録形式 (JPEG)、アスペクト比、JPEG記録サイズ、JPEG画質、色空間、ディストーション補正、倍率色収差補正、周辺光量補正、回折補正、フリッジ補正、ホワイトバランス、カスタムイメージ、デジタルフィルター、増減感、高感度NR、シャドウ補正
編集機能	色モアレ補正、画像回転、リサイズ、トリミング (アスペクト比変更可、傾き修正可)、動画編集 (分割および不要部分消去)、動画フレーム画像 JPEG保存、パッファ RAW保存、Eye-Fi画像転送

カスタマイズ機能

カスタムファンクション	26項目
モードメモリ	11項目
カスタムボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● ボタン (グリーンボタン、ワンタッチRAW+、光学プレビュー、デジタルプレビュー、測距点切替)  ボタン (AF作動1、AF作動2、AFキャンセル、AEロック) 電子ダイヤル (順方向、逆方向)

オートフォーカスカスタマイズ	AF.Sの動作：フォーカス優先/リリース優先から選択可 AF.C 1コマ目の動作：リリース優先/オート/フォーカス優先から選択可 AF.C連続撮影中の動作：フォーカス優先/オート/コマ速優先から選択可 AFホールド：オフ/弱/中/強から選択可
文字サイズ	標準、大きい
ワールドタイム	世界75都市に対応 (28タイムゾーン)
AF微調整	±10ステップ、一律調整、個別調整 (最大20本まで登録可)
著作権情報	「撮影者名」「著作権者名」を画像ファイルに記録、同梱ソフトウェアで改ざんの有無を確認可能

電源

使用電池	充電式リチウムイオンバッテリー D-LI109
ACアダプター	ACアダプターキット K-AC128J (別売)
電池寿命	撮影可能枚数...フラッシュ 50%発光：約410枚、 フラッシュ発光なし：約480枚 再生時間...約270分 ・満充電のリチウムイオンバッテリー使用、23°C、 撮影枚数はCIPA規格に準じた測定条件による目安ですが、使用条件により変わります。

外部インターフェイス

端子	USB 2.0 (micro-Bタイプ、ハイスピード対応)、 HDMI出力端子 (タイプD)
USB接続	MSC/PTP

外形寸法・質量

外形寸法	約120mm (幅) × 92.5mm (高) × 69.5mm (厚) (突起部を除く)
質量	約558g (バッテリー、SDカード付き)、約498g (本体のみ)

付属品

同梱物	ストラップ O-ST132、充電式リチウムイオンバッテリー D-LI109、充電器 D-BC109、ACコード、ソフトウェア (CD-ROM) S-SW151、スタートガイド <これ以降はカメラに装着状態で出荷>アイカップ Fr、ホットシューカバー Fk、ボディマウントカバー
ソフトウェア	Digital Camera Utility 5

別売アクセサリ対応

GPSユニット	O-GPS1：GPS情報 (緯度、経度、標高、協定世界時)、方位、電子コンパス、アストロトレーサー
FLUカード	FLUカード：リモート撮影、画像閲覧

撮影可能枚数と再生時間

(バッテリーフル充電時)

使用電源	使用温度	一般撮影	フラッシュ撮影		再生時間
			使用率 50%	使用率 100%	
D-LI109	23°C	約480枚	約410枚	約360枚	約270分

- 撮影枚数（一般撮影、フラッシュ使用率50%）はCIPA規格に準じた測定条件、その他については当社の測定条件による目安ですが、使用条件により変わります。

記録サイズ別撮影可能枚数の目安

(2GBのメモリーカード使用時)

記録サイズ	JPEG画質			PEF	DNG
	★★★	★★	★		
L 20M	134枚	304枚	596枚	59枚	59枚
M 12M	224枚	503枚	975枚	-	-
S 6M	418枚	917枚	1707枚	-	-
XS 2M	1024枚	2119枚	3615枚	-	-

- 撮影可能枚数は、被写体・撮影状況・撮影モード・使用するメモリーカード等により異なります。

USB接続と付属ソフトウェアの動作環境

付属ソフトウェア「Digital Camera Utility 5」は、パソコンでRAW画像の展開や色調整、撮影情報の確認などができます。付属のCD-ROM（S-SW151）からインストールができます。本機との接続と付属ソフトウェアの使用には、以下のシステム環境が必要です。

Windows

OS	Windows 8.1 (32bit/64bit) / Windows 8 (32bit/64bit) / Windows 7 (32bit/64bit) / Windows Vista (32bit/64bit)
CPU	Intel Core 2 Duo以上
メモリ	2GB以上
HDD	インストール時および起動時の空き容量： 約100MB以上 画像ファイルの保存容量：1ファイルあたり約5MB（JPEG）または約25MB（RAW）程度
モニター	1280×1024ドット、24bitカラー以上

Macintosh

OS	OS X 10.9 / 10.8 / 10.7, Mac OS X 10.6
CPU	Intel Core 2 Duo以上
メモリ	2GB以上
HDD	インストール時および起動時の空き容量： 約100MB以上 画像ファイルの保存容量：1ファイルあたり約 5MB（JPEG）または約25MB（RAW）程度
モニター	1280×1024 ドット、24bitカラー以上

メモ

- 本機で撮影した動画をパソコンで再生するときは、QuickTime が必要です。（Windows 8.1 / Windows 8は、標準搭載の再生ソフトで再生可能）
QuickTimeは下記アドレスからダウンロードできます。
<http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

ご注意ください

この製品の安全性については十分注意を払っておりますが、下記マークの内容については特に注意をしてお使いください。



警告

このマークの内容を守らなかった場合、人が重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。



注意

このマークの内容を守らなかった場合、人が軽傷または中程度の傷害を受けたり、物的損害の可能性のあることを示すマークです。

本体について



警告

- カメラの分解・改造などをしないでください。カメラ内部に高電圧部があり、感電の危険があります。
- 落下などにより、カメラ内部が露出したときは、絶対に露出部分に手を触れないでください。感電の危険があります。
- 太陽などの強い光に向けての撮影や、レンズキャップを外した状態で直射日光のあたる場所に放置しないでください。カメラの故障や火災の原因になる場合があります。
- レンズを太陽に向けてのぞかないでください。失明や視力障害の原因になります。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、バッテリーまたはACアダプターを取り外した上、弊社修理センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意

- フラッシュの発光部に手を密着させたまま発光させないでください。やけどのおそれがあります。
- フラッシュの発光部を衣服などに密着させたまま発光させないでください。変色などのおそれがあります。
- 本機には、使用していると熱を持つ部分があります。その部分を長時間持ち続けると、低温やけどを起こすおそれがありますのでご注意ください。

- ・万一液晶が破損した場合、ガラスの破片には十分ご注意ください。中の液晶が皮膚や目に付いたり、口に入らないよう十分にご注意ください。
- ・お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

バッテリー充電器とACアダプターについて

警告

- ・バッテリー充電器とACアダプターは、必ず専用用品を指定の電源・電圧でご使用ください。専用用品以外をご使用になったり、指定以外の電源・電圧でご使用になると、火災・感電・故障の原因になります。AC指定電圧は、100-240Vです。
- ・分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- ・使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、弊社修理センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・万一、内部に水などが入った場合は、弊社修理センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・使用中に雷が鳴り出したら、電源プラグを外し、使用を中止してください。機器の破損、火災・感電の原因となります。
- ・電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因となります。

注意

- ・ACコードの上に重いものを載せたり、落としたり、無理に曲げたりしてコードを傷めないでください。もしACコードが傷んだら、弊社修理センター、またはお客様窓口にご相談ください。
- ・コンセントに差し込んだまま、ACコードの接続部をショートさせたり、触ったりしないでください。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ・強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- ・バッテリー充電器D-BC109で充電式リチウムイオンバッテリーD-LI109以外のバッテリーは充電しないでください。他のバッテリーを充電しようとすると、発熱や爆発、充電器の故障の原因となります。

バッテリーについて

警告

- ・バッテリーの液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

注意

- ・本機では、決められたバッテリー以外は使用しないでください。バッテリーの爆発、発火の原因となることがあります。
- ・バッテリーは分解しないでください。無理に分解をすると、爆発や液漏れの原因となります。
- ・万一、カメラ内のバッテリーが発熱・発煙を起こしたときは、速やかにバッテリーを取り出してください。その際は、やけどに十分注意してください。
- ・バッテリーの「+」と「-」の接点に、針金やヘアピンなどの金属類が触れないようにご注意ください。
- ・バッテリーをショートさせたり、火の中へ入れないでください。爆発や発火の原因となります。
- ・バッテリーの液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- ・発熱・発火・破裂のおそれがありますので、バッテリー使用の際は、下記注意事項を必ずお守りください。
 1. 専用充電器以外では絶対充電しないこと。
 2. 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしないこと。
 3. 変形や、ショートさせたり分解・改造をしないこと。

カメラや付属品は乳幼児の手の届かない場所に

警告

- ・カメラや付属品を、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
 1. 製品の落下や不意の動作により、傷害を受けるおそれがあります。
 2. ストラップを首に巻き付け、窒息するおそれがあります。
 3. バッテリーやSDメモリーカードなどの小さな付属品を飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上の注意

お使いになる前に

- 長時間使用しなかったときや、大切な撮影（結婚式、旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能しているかを確認してください。万一、カメラや記録媒体（SDメモリーカード）などの不具合により、撮影や再生、パソコン等への転送がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の保証についてはご容赦ください。

バッテリー・充電器について

- バッテリーをフル充電して保管すると、性能低下の原因になることがあります。特に高温下での保管は避けてください。
- バッテリーを長期間カメラに入れたままにしておくと、微少の電流が流れて過放電になり、バッテリー寿命を縮める原因となります。
- 充電は使用する当日か前日にご使用をお勧めします。
- 本製品に付属しているACコードは、バッテリー充電器D-BC109専用です。他の機器に接続してお使いにならないでください。

持ち運びとご使用の際のご注意

- 高温多湿のところは避けてください。特に車の中は高温になりますのでカメラを車内に放置しないでください。
- 強い振動、ショック、圧力などを加えないでください。オートバイ、車、船などの振動からは、クッションなどでくるんで保護してください。
- カメラの使用温度範囲は0～40°Cです。
- 高温では液晶表示が黒くなることがありますが、常温に戻れば正常になります。
- 低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。
- 急激な温度変化を与えると、カメラの内外に結露し水滴が生じます。カメラをバッグやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。

- ゴミや泥、砂、ほこり、水、有害ガス、塩分などがカメラの中に入らないようご注意ください。故障の原因になります。雨や水滴などが付いたときは、よく拭いて乾かしてください。
- 破損や故障の原因になりますので、画像モニターの表面を強く押さないでください。
- 三脚使用時は、ねじの締め過ぎに十分ご注意ください。

お手入れについて

- 汚れ落としに、シンナーやアルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- レンズのほこりは、きれいなレンズブラシで取り去ってください。スプレー式のブローアーは、レンズを破損させるおそれがありますので、使用しないでください。
- CMOSセンサーの清掃につきましては、できるだけ弊社修理センターまたは、お客様窓口にご用命ください。(有料)
- 高性能を保つため、1～2年ごとに定期点検にお出しいただくことをお勧めします。

保管について

- 防錆剤や有害薬品のある場所では保管しないでください。また高温多湿の場所での保管は、カビの原因となりますので、乾燥した風通しのよい場所に、カメラケースから出して保管してください。
- 静電気や電気ノイズの発生しやすい場所での使用・保管は避けてください。
- 急激な温度変化や、結露が発生する場所、直射日光のあたる場所での使用・保管は避けてください。

SDメモリーカードについて

- SDメモリーカードには、ライトプロテクトスイッチが付いています。スイッチをLOCK側に切り替えると、新たにデータを記録できなくなり、カメラやパソコンで削除やフォーマットができなくなります。
- カメラを使用した直後にSDメモリーカードを取り出すと、カードが熱くなっている場合があります。
- SDメモリーカードへのアクセス中は、カードを取り出したり電源を切ったりしないでください。データやカードの破損の原因となります。
- SDメモリーカードは、曲げたり強い衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり、高温になる場所に放置しないでください。
- SDメモリーカードのフォーマット中は絶対にカードを取り出さないでください。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- SDメモリーカードに保存したデータは、以下の条件で失われる場合がありますので、ご注意ください。消去されたデータについては、当社では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 1. 使用者がSDメモリーカードの取り扱いを誤ったとき
 2. SDメモリーカードを静電気や電気ノイズのある場所に置いたとき
 3. 長期間SDメモリーカードを使用しなかったとき
 4. SDメモリーカードのアクセス中にカードを取り出したり、バッテリーを抜いたとき
- 長期間使用しない場合は、保存したデータを読むことができなくなることがあります。必要なデータは、パソコンなどで定期的にバックアップを取るようしてください。
- SDメモリーカードをご購入の際は、あらかじめ動作確認済みのものであるかを当社ホームページでご確認いただくか、お客様相談センターにお問い合わせください。
- 未使用品や他のカメラで使用したSDメモリーカードは、必ずフォーマットしてからご使用ください。
- フォーマットしたカードでも、市販の修復ソフトを使用すると、データを再び取り出せることがあります。廃業にはSDメモリーカード本体を物理的に破壊し、譲渡の際は市販のデータ消去専用ソフトなどを使ってSDメモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
- SDメモリーカード内のデータはおお客様の責任において管理してください。



Eye-Fiカードについて

- 本機は無線LAN機能を内蔵したSDメモリーカード「Eye-Fiカード」が使用できます。
- 無線LANで画像を転送するには、アクセスポイントの利用とインターネット環境が必要です。詳しくは、Eye-Fiのホームページを参照してください。(http://www.eyefi.co.jp)
- Eye-Fiカードは、最新のファームウェアに更新して使用してください。
- 航空機内など無線通信の使用が制限または禁止されている場所では、Eye-Fiカードを使用しないか、「動作モード」の設定を「オフ」にしてください。
- Eye-Fiカードの使用が認められているのは、カードをご購入された国のみです。使用する国の法律を遵守してください。
- このカメラにはEye-Fiカードの通信機能をオン/オフする機能がありますが、Eye-Fiカードのすべての機能を保証するものではありません。
- Eye-Fiカードの使用方法は、Eye-Fiカードの使用説明書を参照してください。
- Eye-Fiカードに関する不具合等は、カードの製造元へお問い合わせください。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Macintosh、Mac OS、OS X、QuickTimeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
Intel、Intel CoreはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
SDXCロゴは、SD-3C、LLCの商標です。
Eye-Fi、Eye-Fi connected、およびEye-FiロゴはEye-Fi, Inc.の登録商標です。
この製品はAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の許可のもと、DNG技術を取り入れています。
DNGロゴは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMIライセンスングの商標または登録商標です。
SILKYPIXは、株式会社市川ソフトラボラトリーの登録商標です。
その他、記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。

本製品はPRINT Image Matching IIIに対応しています。PRINT Image Matching対応プリンターでの出力および対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。なお、PRINT Image Matching IIIより前の対応プリンターでは、一部機能が反映されません。

PRINT Image Matching、PRINT Image Matching II、PRINT Image Matching IIIに関する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。



AVC Patent Portfolio Licenseについて

本製品は、お客様が個人使用または報酬を受けないその他の利用で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

- (i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）
 - (ii) 個人利用の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること
- 上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。
<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

BSDライセンスソフトウェアの利用に関するお知らせ

本製品はソフトウェアの一部にBSDライセンスに従ったソフトウェアを利用しています。BSDライセンスとは、無保証の旨の明記、著作権表示、ライセンス条文一覧の表示を条件としてプログラムの再頒布が許諾されるソフトウェアのライセンス形式です。下記の内容は、上記ライセンス条件にもつき表示されるものであり、お客様の使用制限等を規定するものではありません。

記

Tera Term

Copyright (c) T.Teranishi.

Copyright (c) Tera Term Project.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

アフターサービスについて

1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理いたしますので、お買い上げ店か使用説明書に記載されている当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口へ直接お持ちください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかり梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅配便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただくと原因分析に役立ちます。
2. 保証期間中【ご購入後1年間】は、保証書【販売店印および購入年月日が記入されているもの】をご提示ください。保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。
3. 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
 - ・ 使用上の誤り（使用説明書記載以外の誤操作等）により生じた故障
 - ・ 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理・改造・分解による故障
 - ・ 火災・天災・地震等による故障
 - ・ 保管上の不備（高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備（本体内部に砂・ほこり・液体かぶり等）による故障
 - ・ 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合
 - ・ お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合
4. 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。

5. 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。従って本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間以後であっても修理可能な場合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせください。
6. 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

「使用説明書」のご案内

本機の詳しい使い方を説明している「使用説明書」(PDF)をご用意しています。当社ホームページからダウンロードしてご利用ください。また、ご希望の場合は冊子をご購入いただくこともできます。当社サービス窓口にお問い合わせください。

当社ホームページ

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/>

「使用説明書」ダウンロード

<http://www.ricoh-imaging.com/manuals/>



フォトスクール・写真クラブのご案内

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/family/>

ペンタックスリコーファミリークラブは、弊社製品をご愛用いただいている方に向けての、弊社が主催する写真クラブです。クラブ誌や会員公募による写真年鑑の発行のほか、各種フォトスクールを開催しています。たくさんの会員特典や楽しい企画であなたのフォトライフをバックアップします。詳しくは、ホームページをご覧ください。ペンタックスリコーファミリークラブ事務局までお問い合わせください。

Pentax Ricoh Family Club

ペンタックスリコーファミリークラブ事務局

TEL 03-6327-3700 FAX 03-6327-3701

〒174-8639 東京都板橋区前野町2-35-7

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

ショールーム・ギャラリーのご案内

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/>

リコーイメージングスクエア新宿 (修理受付可)

TEL 03-3348-2941 FAX 03-3345-8076

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB (中地下1階)

営業時間 10:30~18:30 (毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア銀座

TEL 03-3289-1521

東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンター9階

営業時間 11:00~19:00 (毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア大阪

TEL 06-6271-7996 (代)

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

ユーザー登録のお願い

<http://www.ricoh-imaging.com/registration/>

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。
付属のCD-ROMと当社ホームページから登録が可能です。

本製品に関するお問い合わせ

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support>

お客様相談センター



ナビダイヤル 0570-001313

(市内通話料金でご利用いただけます。)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0008 (代)

営業時間 9:00~17:30 (平日) 10:00~17:00 (土・日・祝日) (年末年始、ビル点検日を除く)

修理受付

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/repair.html>

修理受付センター／ピックアップリペアサービス申し込み



ナビダイヤル 0570-001301

(市内通話料金でご利用いただけます。)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0014 (代)

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

※ ピックアップリペアサービスは、全国(離島など一部地域を除く)どこでも修理品梱包資材のお届け・修理品の引き取りから、修理完成品のお届けまでを一括して提供するサービスです(全国一律料金)。インターネットからもお申し込みいただけます。

なお、弊社修理受け付け後のお問い合わせは、東京サービスセンターにて承ります。

修理受付窓口【宅配】【郵送】

TEL 03-3966-6121 FAX 03-3960-5158

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスⅡビル3階 リコーイメージング株式会社 東京サービスセンター内

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

東京サービスセンター【窓口】

TEL 03-3960-5140 (代) FAX 03-3960-5147

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスⅡビル3階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

大阪サービスセンター【窓口】【宅配】【郵送】

TEL 06-6271-7996 (代) FAX 06-6271-3612

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

リコーイメージング株式会社

〒174-8639 東京都板橋区前野町2-35-7

☆仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。
53089